

2023年3月20日

株式会社電通国際情報サービス

ISID のグループ経費精算システム「Ci*X Expense」をジェイテクトが採用 ～DXによる働き方改革実現に向け、経費精算業務の効率化を推進～

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:名和 亮一、以下 ISID)は、トヨタグループの大手自動車部品・軸受・工作機械メーカーである株式会社ジェイテクト(本社:愛知県刈谷市、以下 ジェイテクト)において、ISID が開発・提供するグループ経費精算システム「Ci*X Expense(サイクロス エクスペンス)」が採用されたことをお知らせします。

■背景■

ステアリングシステムや駆動系部品等の自動車部品、軸受および工作機械の製造・販売を手掛け、電動パワーステアリングで世界シェア No.1 を誇るジェイテクトは、2030 年までの長期・中期経営計画における第一期中計期間の最終年度である 2023 年までを「体質強化の 3 年」と位置付け、長期計画達成に向けた重要施策に DX の推進を掲げています。同社では、全社 DX の象徴の一つとして出張・経費精算システムの刷新を決定し、グループ会社までを対象とする拡張性や、業務効率向上と働き方改革の実現、製品およびベンダーの信頼性等の観点から、複数の経費精算システムを検討した結果、ISID が提供するグループ経費精算システム Ci*X Expense を採用しました。

■Ci*X Expense 採用のポイント■

1. 充実した標準機能や直感的 UI による業務効率化

Ci*X Expense は、交通系 IC カード連携や AI-OCR 連携、スキャナ保存制度対応等、ジェイテクトの要件を満たす機能を標準で備えており、経費精算業務における負荷軽減が期待できることが評価されました。また直感的な UI やマニュアルレスな入力画面、豊富な入力支援機能により、大幅な業務効率化につながる点も評価の対象になりました。さらに、Ci*X Expense のモバイル端末対応機能により、いつでも、どこでも経費精算の申請・承認が可能になることから、DX による働き方改革の加速が期待されています。

2. グループ展開を可能にする機能と価格体系

Ci*X Expense は、企業グループへの展開を前提に各種マスタや機能が設計されているため、将来的にグループ展開を行う場合も導入が容易であり、経費精算業務をグループ全体で効率化できる点が評価されました。また、申請数に応じた従量課金制ではなく、グループ全体のユーザー数に基づくライセンス価格体系であるため、運用コストが抑制でき、グループ展開・管理がしやすい点も評価されました。

3. 実績に裏打ちされた信頼性

Ci*X Expense は 2018 年の発売以来、日本の大手企業を中心に幅広い業種で採用されており、トヨタグループの大手部品メーカーをはじめ自動車業界での導入・採用実績も数多く有することから、製品としての信頼性が評価されました。またジェイテクトは、ISID が開発・提供する連結会計ソリューション「STRAVIS」や、国内代理店として販売・導入を手掛ける経営管理ソリューション「CCH® Tagetik」のユーザーであり、その導入過程において、ISID のプロジェクト推進力やシステム構築力を高く評価していたことも、今般の採用を後押ししました。さらに、多くの SaaS 製品が簡易的な利用ガイドのみを提供しユーザー主導で導入設定を行う形式であるのに対し、Ci*X Expense は ISID のメンバーがユーザーの要件を把

握し導入支援を行います。これに加え、導入メンバーが稼働後も一定期間サポートし安定稼働に向けた体制を取ることも、信頼の獲得につながりました。

ISiD は、かねてよりエンタープライズシステム領域における顧客課題の解決に取り組み、多くの実績と豊富なノウハウを有しています。この知見と、最新のテクノロジートレンドを融合した Ci*X シリーズの提供を通じ、デジタルビジネス時代における顧客企業のグループ経営高度化を支援してまいります。

■Ci*X シリーズについて

Ci*X シリーズは、グループ経営に求められる高度な業務要件に対応する各種機能と、社員の働きやすさや生産性向上を実現する優れたユーザーインターフェースを備えた、これまでにないエンタープライズソリューションです。現在、経費精算システム「Ci*X Expense」、汎用ワークフロー「Ci*X Workflow」、自動仕訳システム「Ci*X Journalizer」、グループ統合会計システム「Ci*X Financials」の 4 製品を提供しています。

製品詳細 : <https://www.isid.co.jp/cix/>

<ご参考資料>

関連プレスリリース

・ ISiD のグループ経費精算システム「Ci*X Expense」をデンソーが採用 ～デジタル化推進によるワークスタイルの変革に貢献～(2023 年 2 月 9 日) <https://www.isid.co.jp/news/release/2023/0209.html>

・ 経費精算システム「Ci*X Expense」、グループ統合会計システム「Ci*X Financials」、汎用ワークフローシステム「Ci*X Workflow」の最新版を提供開始(2022 年 10 月 17 日) <https://www.isid.co.jp/news/topics/2022/1017.html>

■電通国際情報サービス(ISiD)について

ISiD は、「HUMANOLOGY for the future～人とテクノロジーで、その先をつくる。～」をビジョンに、社会や企業のデジタルトランスフォーメーションを、確かな技術力と創造力で支援しています。金融、製造、ビジネスソリューション、コミュニケーション IT の 4 領域で培ったソリューションの提供に加え、テクノロジーや業界、企業、地域の枠を超えた「X Innovation(クロスイノベーション)」を推進し、顧客、生活者、社会の進化と共存に寄与するソリューションを生み出し続けます。詳細は、[公式 WEB サイト](#)をご覧ください。

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス グループ経営ソリューション事業部 グループ経営ソリューション営業部 鈴木、木下

TEL:03-6713-7101 E-Mail:g-cix@group.isid.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション部 李、石川 E-Mail:g-pr@isid.co.jp